


## 平成 29 年度退職教員の紹介

部 局 名	素粒子物理国際研究センター	
氏 名	川本 辰男	
職 名	准教授	
本学在職期間	昭和 57 年 3 月～平成 30 年 3 月	
所 属		
専 門 分 野	素粒子物理実験	
略 歴	<p>昭和 50 年 3 月 広島大学理学部卒業</p> <p>昭和 53 年 3 月 広島大学大学院理学研究科博士前期課程修了</p> <p>昭和 56 年 3 月 広島大学大学院理学研究科博士後期課程退学</p> <p>昭和 56 年 6 月 理学博士（広島大学）</p> <p>昭和 56 年 7 月 日本学術振興会研究員</p> <p>昭和 57 年 3 月 本学理学部附属素粒子物理国際協力施設助手</p> <p>平成 06 年 3 月 本学理学部附属素粒子物理国際センター助教授</p> <p>平成 19 年 4 月 本学素粒子物理国際研究センター准教授</p>	
研 究 内 容 論文等	<p>ATLAS collaboration (G. Aad et al), “Observation of a new particle in the search for the standard model higgs boson with the ATLAS detector at the LHC”, Phys. Lett. B716 (2012) 1.</p> <p>Kawamoto, T and Kellogg, R.G , “Character of Z pole data constraints on standard model parameters”, Phys. Rev. D69 (2004) 113008.</p>	